

## 第35回 タオルを贈る運動



スタートから

35年

# 贈ったタオルのべ247万枚!

組合員の「生乳の風味が生きた牛乳を飲みたい」という想いと、  
生産者の「より安全でおいしい牛乳を届けたい」という想いがつながり、

生まれたのが、低めの温度で殺菌するパルシステムの牛乳。

生産現場では、清潔な環境を保つため、たくさんのタオルが必要になります。

そこで、1985年にスタートしたのが「タオルを贈る運動」です。

昨年はタオル54,713枚、メッセージ4,366通を産地に贈りました。

長い歴史を引き継ぐため、ご協力よろしくお願いします。

産地では

### こんなふうに使っています



◀乳房を  
ふいて清潔に  
することで  
生乳の菌数が  
抑えられます



◀タオルは  
洗って繰り返し  
大切に使い、  
1カ月くらいで  
新しいタオルに  
取り替えます



▲牛がびっくりしない  
ように、ぬるま湯に浸した  
タオルで乳房をふきます

生産者より

### 組合員さんのタオルで 本当に助かっています!

贈ってもらったタオルは、1日2回<sup>さくじょう</sup>の搾乳の前、牛の  
乳房をふくのに使っています。子牛が生まれたとき、  
羊水でぬれた体をふくのににも必要です。たくさんのタ  
オルがあると大助かりなんです。組合員さんの心のこ  
もったメッセージもうれしいですね。その声にこたえ  
てがんばろうとモチベーション  
が上がります。本当にありがと  
うございます。

『いわて奥中山高原の低温殺菌牛乳』  
の生産者 西館尋也さん



### こんなタオルをお願いします



色

#### 白がベスト

(牛の乳房などをふいている  
ときに出血などがわかるため)  
色柄物でも構いません  
(作業用具などの清掃に使います)

大きさ

#### フェイスタオル がベスト

バスタオル・  
ボディタオルもOK

未使用

#### のし紙や袋は そのまま 大丈夫

(未使用だとすぐにわかるため)

NG

#### ハンドタオル

(小さすぎるため)



NG

#### てぬぐい

(うすいため)



NG

#### 使用したタオルは 洗濯済みでも ご遠慮ください

